

やさいレポート（令和6年3月号）



にんじん



発行日：令和6年3月8日

1. 卸売価格の動向

○176 円/kg (3月5日)

➢ 平年比：128%

○3月の価格見通し

前半：高値水準で推移

後半：平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○358 円/kg (2月全国平均)

➢ 前月比：96%、平年比：113%

➢ 東京：200 円 (3本)

➢ 大阪：193 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：4/20 (前月 6/20)

➢ 大阪：3/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○239g/人 (1月全国平均)

➢ 前月比：89%

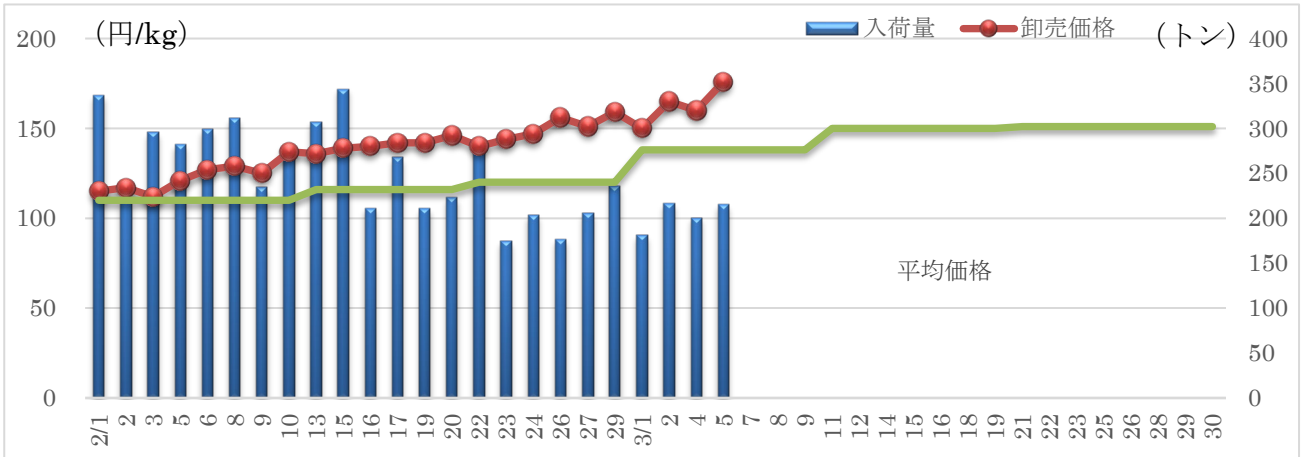
➢ 前年同月比：94%

○2,637g/人 (2023 年年間)

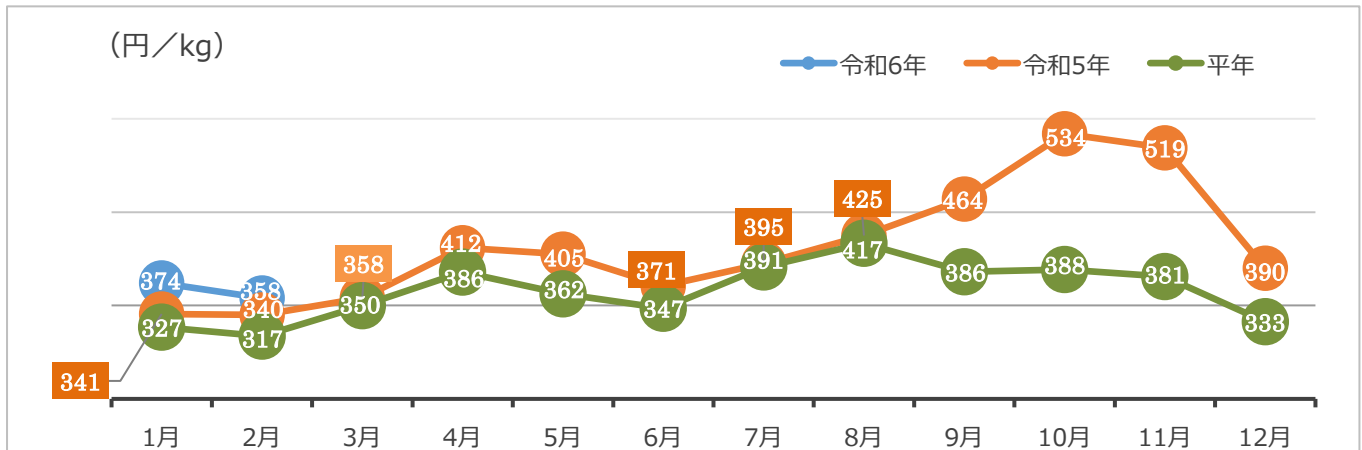
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (1/26)	前年並み	平年並み～ やや不良	平年並み	平年並み
静岡県大城 (2/16)	前年並み	平年並み	早い	—
愛知県碧南 (1/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (12/15)	前年並み	—	平年並み	—
沖縄県糸満 (2/22)	前年並み	平年並み	早い	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



沖縄県糸満：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (03/02~03/29)

		週別の天候		
03/02~03/08		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
03/09~03/15		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
03/16~03/29		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

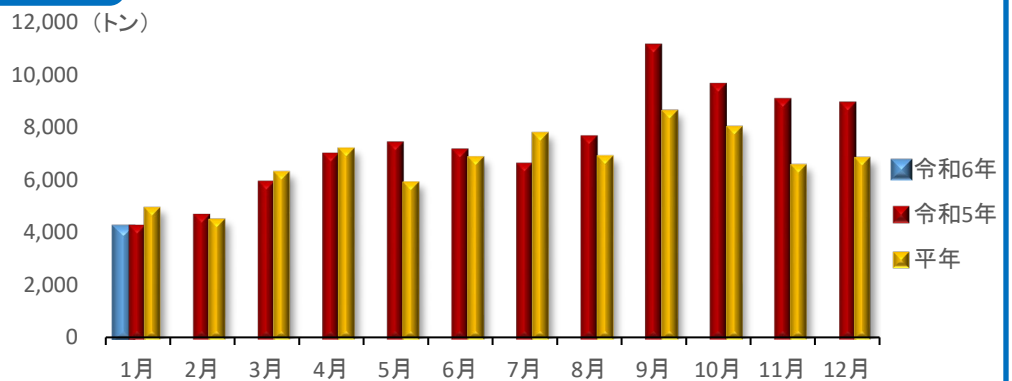
○4,126トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：97%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 4,070トン
- 2位 オーストラリア 29トン
- 3位 台湾 24トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

2月は、気温高で生育が前進した千葉産、埼玉産の入荷が増加したものの、需要が堅調で入荷量に対して品薄感があったことから、価格は平年を上回りました。

3月は、千葉産、埼玉産などの関東産の切り上がりが早まることで価格は前半が平年を上回りますが、生育が前進した徳島産の入荷が始まることで後半は市場入荷量が安定し、価格は平年並みに落ち着く見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793